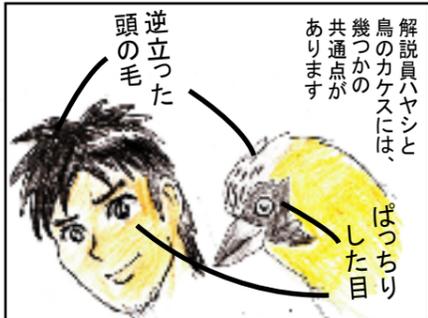


「のぶすま」は高尾山頂にある高尾ビジターセンターにて配布しております。「ご希望の方は窓口へお申し付けください。」

高尾山4コマ漫画 その21

カケスとハヤシの見分け方

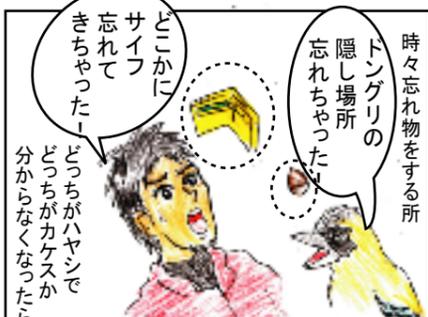
の巻
作画:ばん



解説員ハヤシと鳥のカケスには、幾つかの共通点があります。逆立った頭の毛、ぱつちりした目。



ちよっぴりお洒落でクールなルックス。服がカラフル。



時々忘れ物をする所。トングリの隠し場所。忘れちゃった。どこかにサイフ。どこかにきちゃった。どっちがハヤシでどっちがカケスか分からなくなったら。



それぞれの忘れ物をよく観察してみよう。カケスの忘れ物からは森が育ちますが、ハヤシの忘れ物からは森が育ちません。

季節のみどころ

1月	●赤 イイギリの実、ヤブツバキの花 ●白 キジョランの綿毛のついた種、シモバシラにつく氷の華
2月	●赤 ヤブツバキの花、アオキの実、ウグイスカグラの花
3月	●黄 ダンコウバイ、アブラチャン、ヨゴレネコネメソウ、キブシ ●白 ハナネコノメ、ユリワサビ、セントウソウ ●紫 ヤマルリソウ、アオイスミレ (3月は全て花)

冬の間、花は殆ど見られませんが、鳥の観察には最適の季節です。ルリビタキ、アトリ、マヒワ、シロハラなど、様々な冬鳥が観察できます。一転して、3月になると次々と花が咲き始めます。早春に花を咲かせる植物は、沢沿いの6号路などのコースで多く見られます。

ビジターセンター通信

12/23「高尾山でムササビを見よう」実施報告

夜行性の空飛ぶ動物「ムササビ」を観察しようというイベント。この日はこの冬一番の冷え込みでした。前半は見つからず不安になるも、結局は3頭発見でき、飛翔や木の芽を食べる様子を観察できました。



本物のムササビに出会えたことや、夜の高尾山を歩けたことなどに、参加者の皆さんは満足していました。

これからの行事予定

- 2/26 (日) 高尾山で丸太切りと花炭作りを楽しもう
親子で丸太切りや、花炭を焼きにチャレンジ。
- 3/25 (日) 高尾山の石を見に行こう (仮称)
高尾山はどうやって山になった? 高尾の石を観察してみましょう。◆講師: 三輪主彦氏
- 3/29日 (木) のんびり花ハイキング
高尾山の山をゆっくりとハイキングしながら、春の樹木や草花を観察。

※詳細はホームページ、またはお電話でご確認下さい。

はじめよう! 冬からバードウォッチング

木の葉が落ち、鳥が探しやすい冬は、バードウォッチングのベストシーズン! 「鳥にい」のボクが、鳥の魅力や楽しみ方をご紹介します。これを機にバードウォッチング、はじめてみませんか?

魅力いっぱい! 冬の鳥たち

カワイイ姿、綺麗な色、面白いくらしなど冬の鳥は魅力がいっぱい。鳥にいオススメの鳥を紹介するよ!

鳥にいこと
ハヤシ解説員

くちぶえ鳥 ウソ



オスは、赤い頬が印象的! 「フイツフィット」と、まるで口笛のような鳴き声でなくよ。

バカ? ではないよ

ルリビタキ



別名「バカっちょ」落ち葉かきをしていると、人を恐れず近くまで寄ってくるからなんだ。でも、これは葉の下にかくれている虫をねらうため。頭イイね~!

木の葉と違ってよく見りゃ? マヒワ



群れを作る鳥。年によって群れの規模が違うんだ。多いときは数百羽の大群になることも。木の葉が揺れているのとよく見ると、枯れ木に鈴なりになったマヒワだったよ!

トレードマークは大きな嘴 シメ



太く大きく丈夫なくちばしで堅い実を割り、中の種を食べる。シメをみつけた時「パチッパチッ」と音がしたら、実を割っている音だよ!

逆さ下りの名人

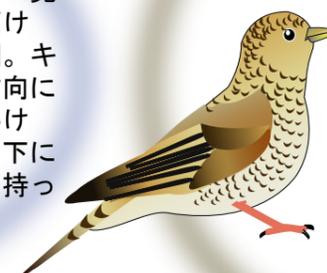
ゴジュウカラ



丈夫なくちばしで、木を突くしぐさは、一見キツキのようだけど、実は別の仲間。キツキは木の上方向にしか移動できないけど、この鳥は頭を下にして下れる特技を持ってよ。

のんびり屋?

トラツグミ



クリっとした目で、ゆっくり歩き、普段はホンワカしたイメージ。でも餌を見つけたと一転。素早いダッシュで駆けつけて、時折両足で地面を踏みながら、くちばしで無心に落ち葉をほじくるよ。



裏面では冬鳥の探し方、見分け方を紹介しているよ!

季刊 高尾ビジターセンターニュースレター
のぶすま

2011年冬号

Vol. 29

「のぶすま」とは、ムササビの古い呼び名です。高尾山に住む人気者のムササビにあやかっつて、「のぶすま」とつけました。

「冬」の一言

日当たりの悪い道は、積雪後、ツルツルに凍結してしまうのでご注意!

季刊高尾ビジターセンターニュースレター「のぶすま」2011年冬号Vol. 29
東京都高尾ビジターセンター自然解説員作成
2012年1月17日発行
所在地: 〒193-0844東京都八王子市高尾町2176
電話: 042-664-7872 FAX: 042-662-9926
URL: <http://www2.ocn.ne.jp/~takao-vc/>
(カラー版最新号を閲覧できます)

鳥をみつける方法

鳥を見つけるには、2つのコツがあるよ。簡単なので試してみてね!



1 「耳をすましてみよう！」

鳴き声や落ち葉の上を歩き、カサカサたてる音、木を突く音など音をたよりに探してみよう

2 「全体をぼんやりと探してみよう」

1点に集中して探すのではなく、全体をぼんやり見渡し、探してみよう。全体を広く見るようにすれば、木の枝が動いたり、鳥が移動するところを見つけやすくなるよ!

鳥の見分け方 4つのポイント

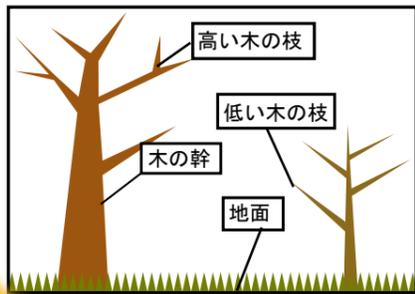
でも種類を見分けるのは難しい? いえいえ! この4つのポイントさえ押さえれば、案外カンタンですよ!



1. 場所



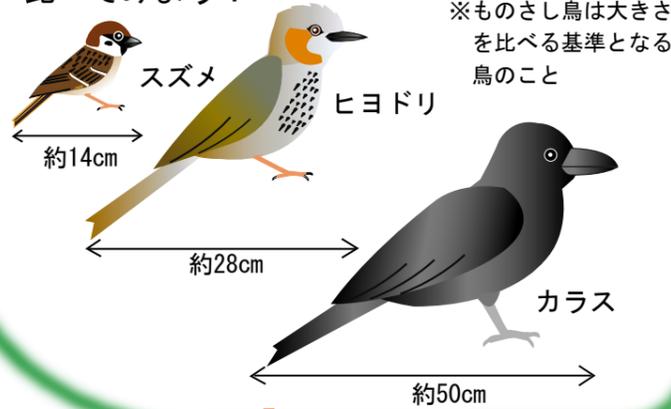
みつけた鳥はどこにいた?
高い木の枝? 低い木の枝?
木の幹? 地面?



2. 大きさ



体の大きさはどれくらい?
身近な3種の鳥(ものさし鳥※)と大きさを比べてみよう!



4. しぐさ、鳴き声



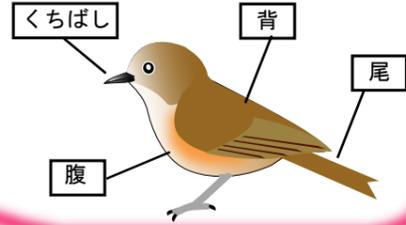
木の幹を上る、ピョンピョンはねる等のしぐさ、鳴き声にも注目してみよう。



3. 色、模様



くちばし、背、腹の色、もように注目してみよう!



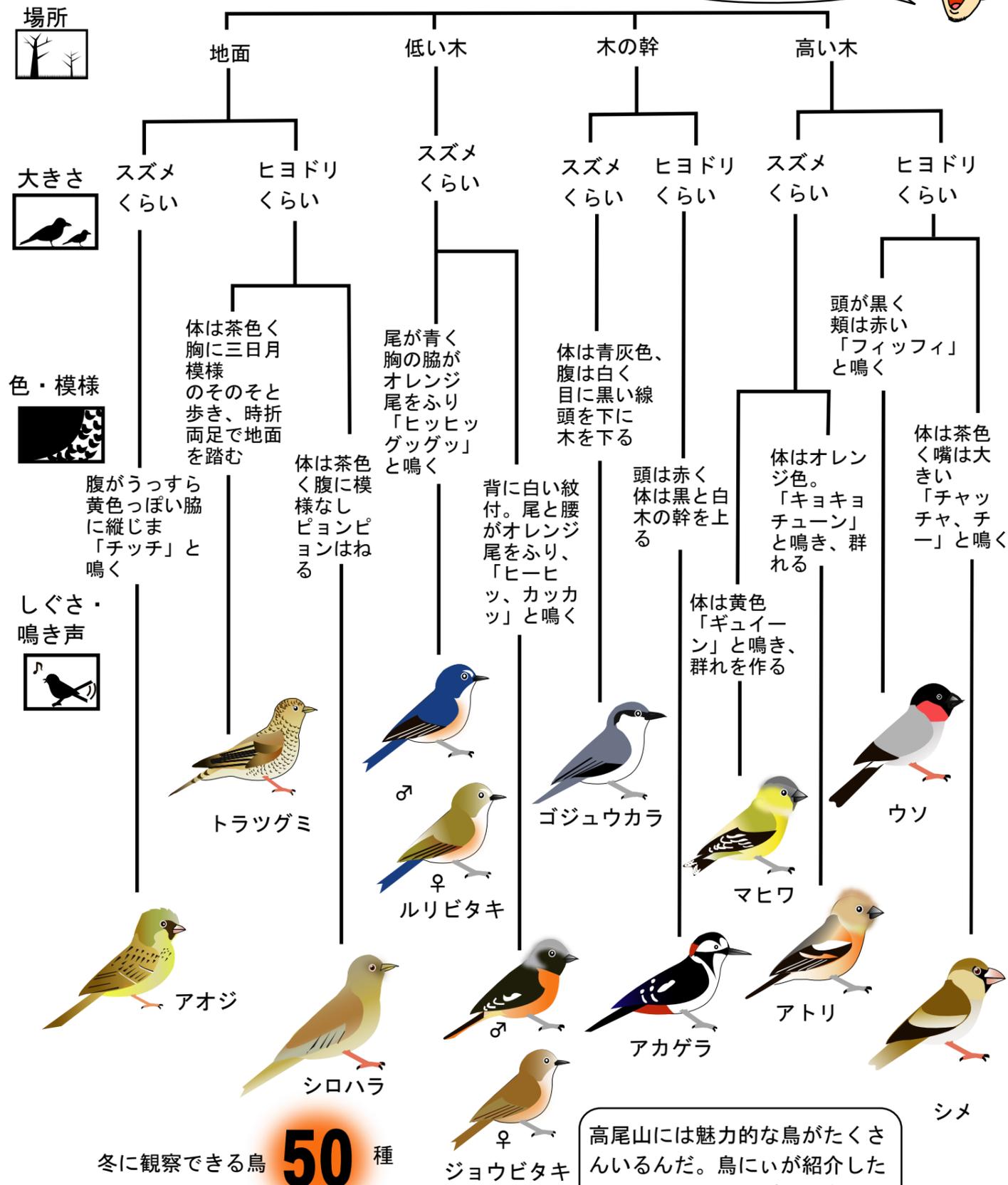
その他にも...数



冬鳥は同じ種類だけで群れるもの、他の種類の鳥と群れるもの、単独で群れないものがある。

冬の鳥検索チャート

みつけた鳥の特徴は?
4つのポイントをたよりに調べてみよう!



冬に観察できる鳥 **50** 種

冬にしか観察できない鳥 **19** 種

高尾山には魅力的な鳥がたくさんいるんだ。鳥にいが紹介したのはほんの一部。ぜひ、鳥に会いに高尾山に遊びにきてね。

